

おれんじニュース

No347

2019年2月

CONTENTS

月例山行案内	2
お知らせ	3
萱瀬ダム周回と黒木梅園	4
長崎七高山巡り	5
聖岳&鬼の鼻山&酒蔵	6
熊山の奥	7
佐原さんを偲ぶ	8
おれんじカレンダー	10

2019/1/9(水) 立岩の峰付近より平成新山を望む

2019年	2月	3月	時間	場所
専門部会	12日(火)	12日(火)	13:30~15:30	西諫早
全体集会	27日(水)	27日(水)	19:00~21:00	公民館

2月



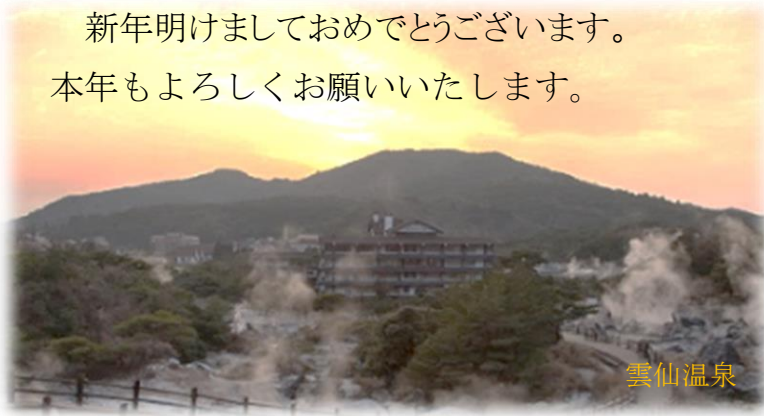
部	山行部	技術研修部	ひまわり山行部	自然保護部
月/日(曜)	2/3(日)	2/17(日)	2/22(金)	2/24(日)
山名(行事)	古処山~屏山	四王寺滝	式見ダム-舞岳	鳥屋山
地 図	甘木	英彦山	長崎西北	小石原
集合場所	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 9:00 西諫早駅 9:15	諫早駅裏 6:50 西諫早駅 7:00
難 易 度	体力 2/技術 1	体力 2/技術 2	体力 1/技術 1	体力 1/技術 1
帰着時間	18:00	19:00	15:30	17:30
歩行時間	4.5h	5.0h	3.0h	3.0h
交通手段	マイクロバス	マイクロバス	マイカー	マイクロバス
宿泊施設	無し	無し	無し	無し
温 泉	無し	無し	無し	有り
参加費	4,000円	5,000円	1,000円	5,000円
申込期限	1/28	2/10	2/15	2/17
集 約	田村	山下ちず子	林孝子	坂本
備 考	筑前の小京都秋月を抱く奥山。	氷結した滝と、素晴らしい樹氷が見れるかも	式見ダム散策と舞岳山頂には城跡が有る。	多くの石仏と岩場が楽しめる、山城跡です。

3月

部	山行部	技術研修部	ひまわり部	自然保護部
月/日(曜)	3/10(日)	3/17(日)	3/29(金)	3/31(日)
山名(行事)	九重山	黒岩山~岳滅鬼山	諫早干拓地を訪ねる	弓張岳,但馬岳,奨冠岳
地 図	大船山~湯坪	英彦山	諫早	佐世保北部
集合場所	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 9:15 西諫早駅 9:00	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30
難 易 度	体力 1/技術 1	体力 1/技術 1	体力 1/技術 1	体力 1/技術 1
帰着時間	19:00	19:00	15:00	17:30
歩行時間	6.0h	5.0h	2.5h	3.0~4.0h
交通手段	マイクロバス	マイクロバス	マイカー	マイクロバス
宿泊施設	無し	無し	無し	無し
温 泉	時間次第	有り	無し	有り
参加費	5,000	5,000	500	5,000
申込期限	3/3	3/3	3/22	3/24
集 約	田村	山下ちず子	林孝子	坂本
備 考	マンサクの花,登山	12月のリベンジです	桜づつみを散策する	桜とヒラドツツツジが楽しめ、九十九島の展望が素晴らしい

事務局より

新年明けましておめでとうございます。
本年もよろしくお願いたします。



◇ 初日の出を拝んで、新年会

元旦の 6:30 御館山にて初日の出を拝んで新年会がひらかれました。

総勢 16 人、客人も 3 人
飲めや歌えの 3 時間
初日の出は何処へ……
3 段お重に高級ヒラスの刺身
酒、焼酎、ビールと各種つまみ
会長の祝いのお謡いまで、楽
しい新年会でした。



◇ 県連便り

- ・冬山登山訓練

日時：2019 年 2 月 9 日(土)～11 日(月)

場所：伯耆大山

- ①ハイキングコース
- ②初級コース(弥山)
- ③中級コース(三鈷峰)



*2019/1/5、「おれんじホームページ」アクセス数が55,555件に達しました。

オレンジハイキングは、特に会員募集は行っていませんが、全ての山行をオープンにし、いつでも自由参加で登山の良さを実感してもらい、自主的に入会する事を大切にしています。

その手段として「おれんじホームページ」で情報を発信しています。近年問合せや入会者は殆どホームページからです。

12/21 (金) 萱瀬ダム周回と黒木梅園



参加者 福岡 山口 畔崎 金丸 兵庫 田中 田村 林田 下釜
松岡 高田 高森 川原 林た

行程

(往) 西諫早駅 9:00—10:00 ダム運動公園 P10:15～ダム周回
～11:45 ダム運動公園 〈昼食〉 12:15～12:40 黒木梅園

(復) 黒木梅園 12:50～(一部は岩屋観音堂へ 13:22)13:10 ダム
運動公園 P13:30—14:20 西諫早

登山概要

- ・ 県連で 1979 年から 1990 年まで行なわれた各会対抗駅伝大会の萱瀬ダム一周コースを歩いてみる積りであったが、今は殆んど水没しているため現在のダム周回車道を歩いた。起伏の少ない道は疲れも少なくひまわり部向きのコースで、ダムの片側は車も通らず安全である。
- ・ 昼食後、黒木梅園の様子を確認に行く。畑は猪に荒らされているが、もう枝には小さな芽を沢山付けている。しかしオレンジハイキングクラブの木は他会の木に比べ著しく小さい。以前猪に倒されていたのを再度植えたかららしい。
- ・ 岩屋観音堂(洞)が初めての人や、歩き足りない人は観音堂へ寄り道をした。

ちょっと感想

* 師走が近づいて寒さの中休みの暖かい日です。

楽しく歩いていい運動になりました。

* 通行止めのトンネルを特例で通してもらったのもオレンジの特権でしょう

* 今日は雨です。小雨、家にいても酒飲むだけ。それならひまわり部のダムあるきへ参加、少しは体によかったかな？



1/6 (日) 長崎七高山巡り



行程

長崎駅 8:10～諏訪神社 8:40～金毘羅神社～**金毘羅山** 9:55～室生寺～仏舍利堂
 ～**烽火山** 12:00(昼食)～**秋葉山** 12:50～妙相寺 13:15～水源地～岩倉大明神
 ～**豊前坊** 14:20～**彦山** 14:50～八幡大明神～**愛宕山** 15:30～風頭山～坂本竜馬像 16:00
 ～諏訪神社—長崎駅 17:07—西諫早駅 17:30 歩行時間：7時間



金毘羅山

登山概要

諏訪神社から2班に別れ出発、住宅地を抜け樹林帯の中を金毘羅山へ向かう。山頂からの展望は少し霧がかかっており遠望は無理。室生寺へ下る。仏舍利塔からは登り下りの繰り返しを黙々と歩き約2時間で烽火山。山頂で昼食後急坂を慎重に秋葉山、妙相寺。

ここまで約4時間。健脚班は更に豊前坊、英彦山、愛宕山、風頭山の竜馬像前までで到着は16時。

全行程7時間30分となった。

参加者: 松岡 中野 中須賀 工藤 山下ち 山下ふ 金丸 今坂 堺 小熊 吉川 豊嶋 畔崎 福岡 坂口 村川 白石 鎗水 宇都宮 佐藤 (20名)



妙相寺



烽火山



豊前坊石段

ちょっと感想

- * 1年の健康と、これからも色々な山に登れますよう祈願しました。
- * 帰省の予定を変更して臨んだ七高山巡り、お正月の不摂生が祟りしんどかったのですが、何とか完走でき、年の初めに1年間の無病息災が祈願出来ました。今年も頑張るぞ！
- * 最初7時間歩く予定で参加しましたが、班分けしてもらって良かったです。烽火山の登りで膝が上がらなくなってきていました。甘かったです。でも新年最初の気持ち良い山行でした。
- * 和やかな雰囲気の中、とても楽しく且つ学ぶことが多い山行でした。最後の愛宕山の階段登りの脚力の強さに日頃からの鍛錬の積み重ねの成果だと痛感しました。計画書や地図の綿密な正確さ、役割分担を果たしておられることを学ばせて頂きました。



風頭山

1/14(月) 聖岳&鬼の鼻山&酒蔵



松岡 乾 西 山下 田中 静 福岡
川原 中須賀 鎗水 山口 田村
下釜 中野 中里 工藤 林田 国分 高森

雲海のはるか遠くに経ヶ岳

行程

本諫早駅 6:50—諫早駅裏 7:00—西諫早駅 7:10—多久聖廟 8:00/8:35—鬼の鼻山登山口 8:45～鬼の鼻山 9:18/9:30～福壽山弁財天石碑 9:30～ピーク 468M 9:36～聖岳 10:50/11:30(昼食休憩)～聖岳

登山口 11:43—祐徳稻荷神社 12:35/13:10～幸姫酒造&肥前浜宿散策 13:10/14:00—西諫早駅 15:10—諫早駅裏 12:22—本諫早駅 15:26

概要

孔子廟で参拝、散策。大変興味深い建物や論語が参考になった。鬼の鼻山登山口で快晴無風の登山日和となった。白石平野や六角川にかかる雲海が素晴らしかった。聖岳の眺望も良く暖かい日差しの中で昼食、700段を越える階段を下り登山口に着いた。予定より早かったので祐徳稻荷神社詣でをして酒蔵散策をした。帰りのバスでは福岡氏指導の下、山の歌を歌った。

聖岳へ
サザンカの山道を行く



ちょっと感想

- *鬼の鼻山の滑り台登頂には苦勞しました、「君子危うきに近寄らず」です
- *ポカポカ陽気の中、佐賀路を楽しみました
- *鬼の鼻山滑り台廻りは楽しいね。ルートも良く整備され楽しく歩けるコースでした。聖岳からの六角川の眺めはアマゾン川のように。この川の源流から河口までを歩く企画、したいですね。
- *今年の冬は暖かくて良いですね、サザンカも満開、足がツル事もなく安心でした。



聖岳山頂の社



聖岳展望台

熊山の奥

夢見観音

縦木部落の小高い丘の上に小学校があり、その裏手には樺の大木で刻んだ夢見観音像が永い間野ざらしになっていた(古賀寛正氏が昭和二十三年(1948)頃建築中、部落の反対により中止)が、その後五島の掛塚留吉氏が苦勞の末五島に運び、10年目にして掛塚聖堂建立に取りかかったが崩壊し、観音様は瓦礫の下に埋まり放置されたままである。

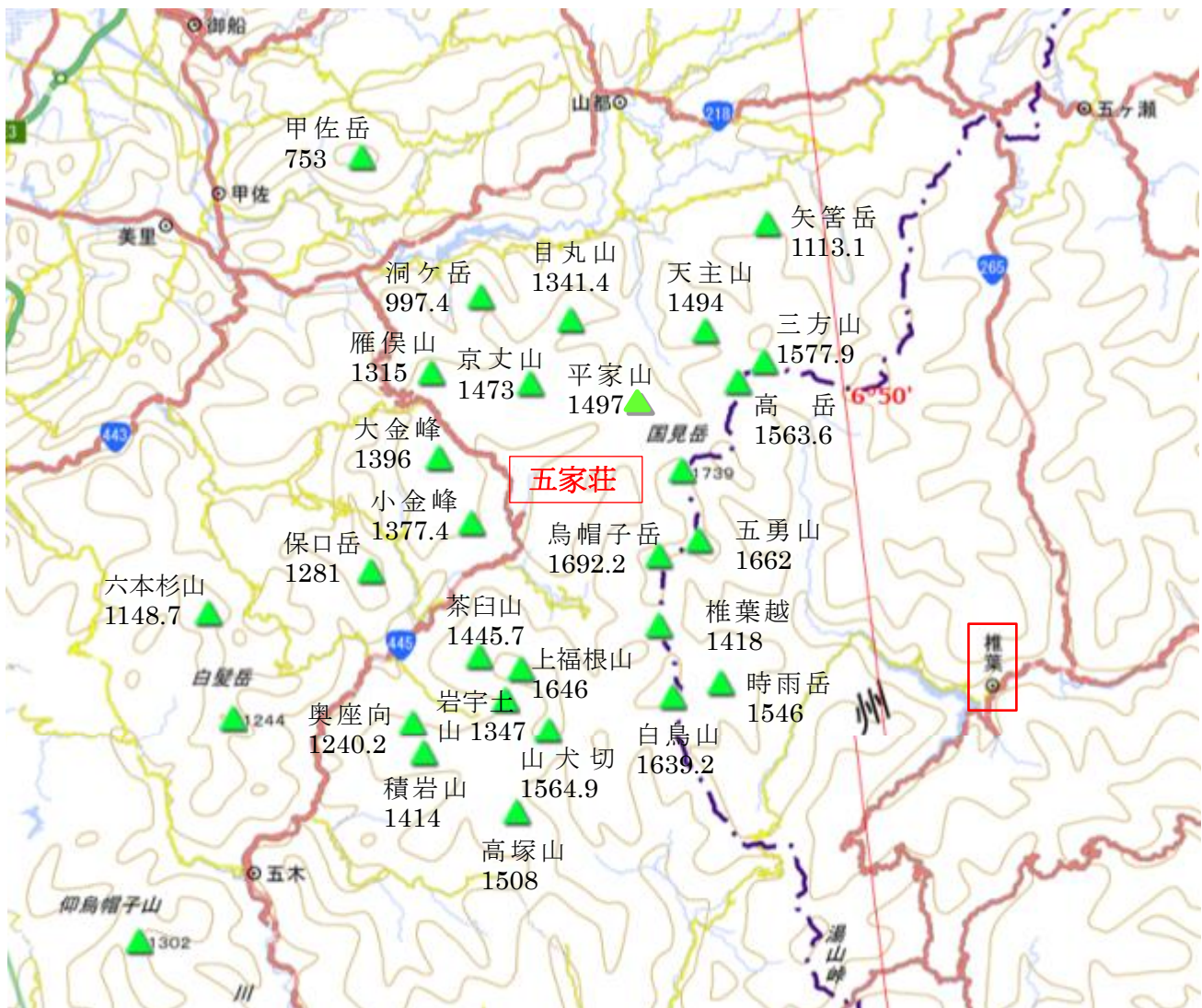
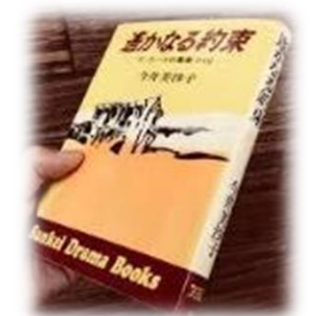
この悲話は、五島出身の作家今井美沙子さんが取材し「遙かなる約束」に表しているそうである。その後の情報では五島市平蔵町南郷浦の寺院の御堂に頭部のみ祀られている事が分った。



縦木から五島に移築した夢見観音

記憶

三十七年程前、筆者は車で人吉から五木村、五家荘を経て阿蘇へ抜けた事がある。その当時川辺川沿いの道は狭く、失礼ながら五木村はあばら家の集落に見えた。また両側から迫る山林の他は、山林の間に延々と細い青空が伸びるのみで、本当に抜けられるのか不安になった。二本杉から遠く美里町方面が見えた時はほっとした。また、三十年前民宿縦木山荘に数日滞在した事がある。道が整備された現在「今昔の感」が強く、歴史に思いをはせながら一座ずつ登るのも良いかななどと、五家荘を取り巻く山々を地図にマーキングし、眺めている。(傍流平家落人 32代目 記 終わり)



佐原さんを偲ぶ

無心に山に向かう 93 歳山ガール逝く



1994/1 妙見岳



1993/5 唐松岳

ひまわりの立上げとひまわりに守られて！

地元多良山系を下りる途中お互いにシャクナゲ山行、山菜山行をきっかけに入会して数か月違いであることを明らかにしてから 30 数年がたった。そして、佐原さんは 93 歳で 6 月 22 日(金)の岩戸山(加津佐)が最後の登山となった。奇しくも自分が立ち上げや運営にかかわった「ひまわり」登山であった。

ひまわりはオレンジのサークル。1988 年に全国の先進に習い「主婦を中心に平日に... 花を訪ね、清流をもとめて緑豊かな近郊の山を登ります」と誕生し、男性も可で午後に集会を開催。佐原さんはその責任者を長く勤めた。最後の山は低山であるが険しく、2 人のサポートがついた。佐原さんは、いつもと同じ健脚であったが口数が少なかったそうである。



2010/12 福万山

佐原さんの登山史はオレンジの登山史？

ほとんどの登山、集会、交流に参加していた佐原さんは、会内部で何度も最多山行賞を受けた。

当時地元の山以外で一緒に登った 3 つの山行は忘れられない。1991 年夏お互いに初めてのアルプス。仙丈ヶ岳、女性 3 人花を愛でて、夜叉神峠に降りた。2 つ目は 1992 年の 3 月大山。

まず雪を踏み固めてのテント張り、雪をテントに入れないように注意する。朝からのテントの屋根の雪下ろし。元谷での滑落停止訓練、雪上歩行の上り下り、無邪気に楽しみながら身に着けた。

野菜を洗う水の冷たさと夜のとぼりが落ちる速さに驚いた。3 つ目の山は、1993 年 5 月の唐松岳登山です。登る前に、経ヶ岳でのアイゼン着脱訓練取組み後、各自がトレーニングをどのようにするか話題になった。佐原さんは自転車で上山公園に行き愛宕神社の 2 百段を何回か上り下りする事。1~2 時間のウォーキングと言われていた。八方尾根の風はすさまじく頂上では眉や睫毛も凍る寒さでした。八方池山荘では水道が凍結。

帰りはグリセードで下りました。厳しい登山も日頃の訓練が物言った、と全員の登頂を喜びました。民宿でワインに酔い水芭蕉、ザゼンソウ、枝垂桜、カタクリ、モクレンなど一斉に咲く花と雪解け水を聞いて散策。5 月の山行を堪能できた。



1991/8 仙丈ヶ岳



1990/6 大船山

全国につながってスキー・雪山

当時オレンジでは川原さんが 10 年間の全国連盟の高所登山学校(ハンテングリからチョモランマまで)に参加。出会った長野の桑原さんが岩岳スキー場の民宿(一泊二食ワイン付き 5000 円)経営。

オレンジではそこをベースキャンプのようにして長崎のハンディを克服してスキーで遊びながら雪に親しんでいた。川原さんの夢実現にオレンジ全体が寄り添うように水泳、テント泊、本の差し入れ、座禅、翻訳など自分のできることでき合うのが当たり前になっていた。また、柿森さんはボベータのサポートトレッキング隊長、エクアドルの山登頂、岩田さんはアコンカグアの登頂成功。皆が挑戦する雰囲気満ちていた。オレンジに一番親しみ、溶け込み、オレンジの良さを具現した佐原さんの歩みは、実はとても自然な歩みでした。オレンジ 20 周年記念講演で大阪ファミリー登山の喜多さんがスクワットと天気図を中心に話された後、佐原さんもスクワット〇〇回と公言された。トレーニングは決めたら実行していた佐原さん。91 歳の時、長崎県での登山フェスタで石田先生とお会いし、石田先生も励みになると言われたそうだ。

天国でも山に登り続けられている事でしょう。オレンジの残された会員は、佐原さんとの思い出を大切にまだまだ頑張ります。(浦田 記)



1991/10 九重中岳

1993/5 八方尾根



2010/12 宝満山

2016/8/11(山の日)立花山 NBC あっぷる 取材



おれんじカレンダー

2月			3月		
1	金		1	金	
2	土		2	土	
3	日	古処山～屏山 (山行部)	3	日	
4	月		4	月	
5	火		5	火	
6	水	水曜登山 (西諫駅 8:00)	6	水	水曜登山 (西諫駅 8:00)
7	木		7	木	
8	金		8	金	
9	土		9	土	
10	日	大山雪山訓練(県連)	10	日	九重山 (山行部)
11	月		建国記念日	11	月
12	火	専門部会 (13:30～15:30)	12	火	専門部会 (13:30～15:30)
13	水	水曜登山 (西諫駅 8:00)	13	水	水曜登山 (西諫駅 8:00)
14	木		14	木	
15	金		15	金	
16	土		16	土	
17	日	四王寺滝 (技術研修部)	17	日	黒岩～岳滅鬼山 (技術研修部)
18	月		18	月	
19	火		19	火	
20	水	水曜登山 (西諫駅 8:00)	20	水	水曜登山 (西諫駅 8:00)
21	木		21	木	春分の日
22	金	式見ダム～舞岳 (ひまわり山行部)	22	金	
23	土	コンパニオンレスキュー	23	土	
24	日	鳥屋山 (自然保護部)	24	日	
25	月		25	月	
26	火		26	火	
27	水	水曜登山, 全体集会(19:00～21:00)	27	水	水曜登山, 全体集会(19:00～21:00)
28	木		28	木	
			29	金	諫早干拓地を訪ねて(ひまわり山行部)
			30	土	コンパニオンレスキュー
			31	日	弓張岳, 但馬岳, 将冠岳 (自然保護部)

発行元	オレンジハイキングクラブ
発行責任者	中須賀 孝正
編集委員	鎗水律夫、福岡正廣、松岡正樹、工藤学、林孝子、林和子 中野美津子、田中静香、高森陽子、高田啓子
発行年月日	2018/1/23
郵便振込口座	
ホームページ	http://orangehikingclub.com

シロアリ 予防駆除

安心! 5年間保証

・施工後も年に1回の無料点検
・最大5000万円の損害賠償保証付

床下点検・見積無料

キャンセルされても
料金が発生すること
は一切ございません。

シロアリ予防, 駆除・パソコン販売, 修理

合同会社 まずは、お気軽にお問い合わせください。

三喜企画 0957-47-5988